

こんにちは 日本共産党 綾部市議会議員

このニュースは私費で発行しています

つきがしら 久美子です

大島町梶長16-12
FAX: 42-9558
携帯: 090 2285 8627
メール: kumiko@xi.bo.jp
フェイスブック: つきがしら久美子で検索を
日本共産党綾部市議会議員団
ホームページ:
<http://www.jcp-chutan.jp/ayabe>

長期入所できる 介護施設の不足は深刻

自宅での介護が出来なくなった時、長期入所できる施設(特別養護老人ホーム)が必要で、ところが綾部市内の待機者実数は58人(平成30年)もおられます。個人が直接施設へ申し込みをする必要があり、「兵庫県、福井県含め30施設にあたって入所できない」とお聞きしました。

また、空き部屋があるにもかかわらず、介護人材不足で受け入れができない施設もあるそうです。高齢化しているにも関わらず国からの支援が少なく、どの介護施設も維持していくことが大変になっていきます。これは、介護職員不足につながり、結果として利用者に負担を合わせる事になります。

①入所費用が高い。本人の年金だけでまかなえない。(施設の形態としてユニット型の個別ケアが増えており、「多床室」が少ないことから料金も高くなっています)
②外国人労働者の導入で、家族が状況を聞きたくても意思疎通が難しい。(特に休日)
このように、長期入所できるまで老人保健施設やショートステイでつないで待機してありますが困難が多いことがわかりました。

綾部市の答弁は、資材の高騰諸般の事情により延期された。市としても法人と定期的に意見交換し、施設整備に向けアドバイス等行っている。せっかく介護施設の建設を予定されているので、市としても協力して早期開設を求めました。



写真は記事とは関係ありません。通学時の安全について、「地域の見守り隊の皆さんに大変お世話になり、危険箇所も教えていただいている」と校長先生からお聞きしました。

私の議会質問

一緒に配布する議員団ニュースとあわせてお読み下さい

- 【社会保障】年金生活者が支払う保険料(医療・介護)は生活を圧迫している。対策を求める。(議員団ニュースをご覧ください)
- 長期入所できる施設不足の解消を求める。
- 【経済】市民に大きな影響を及ぼす消費税10%増税中止を求めます。
- 【交通安全】歩行者の安全、通学路点検と対策を求める。

あるご家族よりSOS
「30ヶ所あっても空きがありません」

綾部市に対して「ご苦労をされながら長期入所を待っている方の実態調査を求めました。しかし綾部市の答弁は、「直ちに入所が必要な方と、申し込みして自宅で過ごす方など、待機者の状況は様々。待機者が生じる原因は施設の定員と申し込み者の差異によるもの。施設の入所判定委員会ですべての申請を尊重したい。」と、まったく施設任せの答弁でした。私は、「施設任せでなく、市が現状を把握するべき。独居の方も多く、今後ますます施設不足が考えられる」と対策を求めました。

前年度完成予定だった物部の介護施設の進行状況は？

歩行者の安全 通学路の点検と対策を

信号待ちに自動車が入り込んだり、暴走するなど、歩行者が巻き込まれる交通事故が頻発しています。今までは車優先の道路整備が進められてきましたが、歩行者優先の交通政策への転換が求められているのではないのでしょうか。

学校・保育園等の安全対策は

【答弁内容は】
● 学校
横断歩道・信号機の未設置・狭い道路・ガードレールの未設置個所の合同点検を行い、関係機関に要望する。
建設部としても通学路の安全確保は必要と考え、特に交差点歩道の整備を進めたい。
● 保育園・認定こども園
京都府の調査があり、散歩などの頻度、距離、交通安全上

の問題点など各園で点検した。*危険個所の対応は個別に回答していく
すぐできることは迅速に改善を
【答弁内容は】
内閣府から「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」について各都道府県警察に通知が出されている。その内容は
①未就学児を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路の安全確保
②高齢者の安全運転を支える対策の推進
これらを踏まえ、子どもが移動する経路の安全点検は、9月末までに実施する。

【答弁内容は】
安全装置の導入支援は重要と考える。しかし、安全装置の種類や財政面での課題など検討が必要。国レベルでも検討がされており、全体の動きを見ていきたい。

市民生活に多大な影響を及ぼす 「消費税10%増税中止」を国にあげる

消費税は1989年4月に税率3%で導入され、その後の30年間に、5%、8%と増税が繰り返されてきました。

不況が進む中で増税は中止を

安倍政権は、消費税の引き上げに対して「万全の対策」をとると言い張り、キャッシュレス取引でのポイント還元やプレミアム付き商品券の発行など予定しています。しかし、制度を複雑にするだけです。効果が薄い対策に「巨費を投じるぐらいなら、増税をやめるべきです。」

2015年10月に予定した10%への引き上げを2回にわたって延期した時、日本経済や世界経済の悪化を理由にしましたが、今はそれ以上に深刻です。

市内で商売をされている方の声は
「商業はきびしい」
「市長は追い風というがそんなことはない」
「キャッシュレス化の準備にお金がかかる」

「プレミアム商品券も大手に行ってしまう。市として応援していると思っていればそれは遺憾だ」「景気が悪い中、一番あおりをくっているのは飲食業だ」などの声を聞いています。

労働者への影響は

勤労者世帯の年間収入を平成12年と同29年の政府統計で見ると、年間約47万円減っています。

●市内給与所得者の収入は（左表）

年	1人当たり収入 (年額)
2000年 (平成12)	422.0万円
2010年 (平成22)	369.8万円
2018年 (平成30)	382.6万円

平成12年と同30年の比較で、収入は39万円も減少しています。

●市内の非正規労働者の割合は（経済センサスより）

・平成18年
非正規は30.7%

・平成28年
非正規は35%

綾部市内でも非正規労働者の増加がみられ、前段の収入の減少につながっている可能性があります。

収入も景気も落ち込んでいる時、「消費税増税は反対」と国に声を上げるべきではないでしょうか。



増税の影響を市はどう考えるのか
【市の答弁は】
社会保障の財源を確保することが目的であり、国民全体で負担する消費税がふさわしいとされている。幼児教

育の無償化、軽減税率の導入、キャッシュレス決済のポイント還元などしっかりと周知することが肝要だ。消費税引き上げの中止は困難だ。

●市は消費税増税に反対せず、国の方向通りに進める方針です

日本共産党の消費税に頼らない

5.兆円の財源論は

①大企業に、中小企業などの法人税を（4兆円）

●法人税の実質負担率は、中小企業18%に対して大企業10%のみ。

②大株主優遇をただし、所得税の最高税率を上げる（3兆円）

●現在、所得が1億円以上になると所得税負担率が下がるしくみ。

③米軍への「思いやり予算」ななどを廃止（0.4兆円）

●他国の米軍基地にはない「思いやり予算」や1機11.6億円もするF35戦闘機を147機体制にする計画です。

消費税10%増税をしなくても暮らし応援の財源はあります。

参議院選挙 日本共産党へのご支援に感謝

日本共産党は比例代表で4議席（改選5）、選挙区では東京・埼玉・京都で3議席、計7議席を獲得しました。残念ながら、大阪で現職のたつみ孝太郎さんの議席を失いました。

綾部の得票率
府内3番目

選挙を振り返ってみますと、比例代表選挙で、綾部市の日本共産党の得

自民党西田票は、北部5市すべてで票を減らしています。

自民党単独では過半数割れ

憲法改正を進める自民・公明・維新が改憲発議に必要な3分の2を割りました。自民党は改選比で9議席減らし、参議院で単独過半数を大きく割り込んでいます。

また、自民党が獲得した得票数を分析すると、全有権者に占める得票割合（絶対得票率）が、比例でも選挙区でも2割以下であることがわかり、「国民から力強い信任を得た」（安倍首相）とは到底言えない結果でした。

野党共闘10選挙区で勝利

今回、32の1人区すべてで野党統一候補を実現

し、10の選挙区で勝利しました。日本共産党が擁立した3人の候補も野党統一候補（徳島・高知／鳥取・島根／福井の3選挙区5県）となり、野党各党が応援に入りました。当選には至りませんでした。したがって選挙へつなぐ大きな成果でした。

倉林あき子参院議員
京都の
全市町村を訪問

8月9日、倉林あき子議員は綾部市役所を訪問し、副市長、市長公室長と面談。どの自治体も災害予算に関する話題が多かったようですが、綾部市からも同様に切実な要望が出されました。

倉林議員は「使いやす

い議員としてがんばります。どうぞ使ってください」と感じました。



綾部市役所で懇談する倉林議員（右から3番目）と日本共産党市会議員団の4人